

## 会 議 録

会 議 名	平成 2 9 年度第 1 回野田市保健医療問題審議会
議題及び議題 毎の公開又は 非公開の別	野田市健康づくり推進計画 2 1 の評価のためのアンケート調査について（公開）
日 時	平成 2 9 年 8 月 1 7 日（木） 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 3 0 分まで
場 所	野田市保健センター 3 階 大会議室
出 席 委 員	会 長 金 本 秀 之 副会長 石 塚 勝 巳 委 員 小 張 力 種 村 伴 子 秋 田 茂 清 岡 智 坂 本 泰 啓 加 藤 ナホ江 張 替 洋 子
欠 席 委 員	委 員 鈴 木 隆 一 門 倉 正 樹 渡 辺 浩 之 石 井 徳 子 高 木 康 子
事 務 局	今村 繁（副市長） 富山 克彦（保健福祉部長） 中代 英夫（保健センター長） 海老原 孝雄（保健センター長補佐） 稲垣 仁一（閑宿保健センター長） 中 山 知子（保健センター母子保健係長） 秋鹿 弥由紀（保健センタ ー健康増進係長） 横川 容子（保健センター主査） 北原 千鶴（保 健センター主任技師） 徳永 知心（保健センター技師）
傍 聴 者	無し
<p>〔議 事〕 次のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 欠席委員の報告 司会者から欠席委員の報告を受ける。</li> <li>2 会長挨拶</li> <li>3 委員交代の報告 司会者から委員交代の報告を受ける。</li> <li>4 委員自己紹介</li> <li>5 会議成立の報告 会長から本日の審議会は、委員数 14 名に対し出席者 9 名のため、野田市保健医療 問題審議会条例第 6 条第 2 項の規定により、本審議会が成立している旨報告。</li> <li>6 会議の公開についての報告 会長から、本審議会は公開する旨報告。</li> <li>7 傍聴人の報告 会長から傍聴人がいない旨の報告。また、審議途中で傍聴の希望があった場合には許可することを報告。</li> </ol>	

## 8 議題討議

(1) 野田市健康づくり推進計画 2-1 の計画の評価のためのアンケート調査について  
(審議)

金本会長 それでは、議題の審議に入ります。

(1) 「野田市健康づくり推進計画 2-1 の計画の評価のためのアンケート調査について」を議題とする。

事務局からの説明をお願いします。

中代保健センター長 <議題(1)について説明>

金本会長 事務局からの説明に対して、質問・意見をお願いします。

石塚委員 サンプル数は、前回と同じ1,200でよいか。回収率を上げる工夫が必要ではないか。

中代保健センター長 統計学的に信頼度を95%とするためには、400のサンプル数が必要とされており、前々回の回収率37%で逆算すると1,200の送付で400以上のサンプルが得られます。回収率を上げる工夫としては、アンケート送付後に1回ですが、「アンケートに回答いただけましたか」といった葉書を郵送することを考えています。

金本会長 1,200名は、400名以上の回収を見込んで設定しているという説明です。20歳以上とは成人ということだと思うが、選挙権が18歳に引き下げられているがいか

中代保健センター長 近隣市町村では、鎌ヶ谷市が15歳以上としているが、そのほかは20歳以上としていることから、20歳以上としています。

金本会長 対象年齢について、今後検討する考えはあるか。

富山保健福祉部長 選挙権は18歳以上になっているが、飲酒や喫煙の年齢制限は20歳で、健康面からの成人の区切りは国でも20歳というところがあり、これらに変更される動きがあれば、検討したいと考えています。

清岡委員 飲酒の種類と量(問37)は、健康とどのような関係があるのか。数種類のお酒を飲む方がいるので、回答欄を増やしたらいいと思う。

金本会長 外来で患者を診ていると、ビールを飲んでその後焼酎に移るなど、2種類ぐらいを飲む方が多いので、1種類の欄では答えづらいと思う。

中代保健センター長 複数の回答欄を設けます。

清岡委員 運動についての設問で、前回との比較という観点からは「えだまめ体操」についての設問(問23~25)となるが、先日太田先生のシルバーリハビリ体操について講演があり、担当課長からもレクチャーを受けたが、野田市として運動を通した認知症予防や生活習慣病予防対策等を進める上で、今後シルバーリハビリ体操を勧めていくのであれば、シルバーリハビリ体操に関する設問がなくてよいのか。

富山保健福祉部長 野田市では介護予防10年の計ということで、シルバーリハビリ体操を強く推していくことで講演会等を行っています。実際の事業のスタートは、閉宿で11月、その後野田市総合体育館で行いますが、本アンケートの時期には周知は間に合いませんが、今後強く推していく事業であり、周知度について確認したいと

思いますので、設問を追加します。

坂本委員 治療中の病気や症状についての設問（問 54）ですが、認知症は精神疾患を選択すればいいのか。

中代保健センター長 認知症の選択肢を設けます。

金本会長 歯周疾患検診（問 42）に関連することで、歯科口腔保健計画で 8020 運動を進めているが、80 歳の時に歯が 20 本あるかをどのようにして検証できるのか。

中代保健センター長 80 歳の時に歯が 20 本あるかの検証は、本アンケートではできないと思っています。また、市の健診等でも数値を持っていませんが、年代別に歯が何本残っているか、その傾向を見ることで 8020 運動の進め方を考えていきたいと思っています。

金本会長 市の健診は 70 歳までであるが、8020 運動であることから、80 歳まで加えられないか。

種村委員 県の歯科医師会で 75 歳、後期高齢の方で歯周疾患検診を行っているが、目標の 80 歳はない。市の歯周疾患検診は 70 歳までであるため、75 歳を飛ばして 80 歳時に確認できる事業を行えば、野田市での 8020 運動の達成度を確認できると思う。県歯科医師会での 75 歳は、ようやく昨年からはまったもので、80 歳を早期に追加することは難しい。また、80 歳の歯周疾患検診を行っている自治体は少ないと思うため、80 歳時に確認できる事業を行えば、モデル事業ともなり、野田市で実施されたい。

金本会長 是非考えてほしい項目であるため、検討されたい。

中代保健センター長 検討します。

金本会長 子どもに優しいまちづくりを行っていくことは、これからの少子高齢化に対して必要であることと考える。結婚や出産も高齢化してきており、低出生体重児が増えてきている。野田市を取り巻く周産期医療の現状としては、東葛北部 5 市の年間出生数は約 10,000 人であり、必要な NICU（新生児集中治療室）は、出生児 10,000 人に対して 25 床とされているが、野田市にはなく、東京慈恵会医科大学附属柏病院の 9 床と松戸市立病院の 12 床の合計 21 床で、4 床足りない状況にある。野田市の産科で生まれた子が、その産科では対応できない場合には、救急車で送られるが、不足している状態をどうにかしたいと東葛北部 5 市の医師会長が集まり検討し、県へも提案している。個人的な考えではあるが、25 床を確保できるような体制づくりのため、5 市での財政負担について野田市からアシストしてお願いできないか、これは医師会からの要望になると思う。

健診業務を一生懸命実施いただいて、データをまとめて市民に公表することは大変なことであると思う。しかし、例えば、特定健診の受診率は非常に低いですが、これをどのように打開できるか、がん検診の中で女性に対する検診は非常に細やかであるが、男性に対する検診、厚労省では認知されていないかもしれないが、血液を採るだけである程度推測ができる P S A を特定健診に含めることにより、男性の受診率がかなり上がるはずである。ほかのがん検診と異なり、採血をするだけで、ある程度の推測が可能なもので、ぜひ進めていただきたい。

特定健診は7月から10月と期間で区切られているが、ほかの地域では誕生日に検診を受けるということが行われている。これは、誕生日が来たから検診を受けようというような動機付けになる。このような、今までにない踏み込んだ改革が必要になると思う。是非、検討いただきたい。

清岡委員 例えば、野田市健康づくり推進計画21(第2次)81ページの「えだまめ体操を知っていますか」について「8割以上の方が知らない」という結果であり、どのような対策をして、どのような効果を上げるかが大切なことである。審議会を利用し、委員の意見を聞いていただき、精査するような仕組みを作っていただきたい。質問ではなく、意見です。

金本会長 アンケート調査はやりっぱなしではいけない。実施した施策や事業がどれだけ効果が上がって、市民にどれだけ認知されているかを確認していくことは大切である。

ほかに質問・意見がないようでしたら、議題(1)の「野田市健康づくり推進計画21の計画の評価のためのアンケート調査について」は、質疑において出された意見を反映していただくことで、承認することとしてよろしいか。

(異議無しの声有り)

金本会長 「異議無し」とのことであるので、議題(1)については、承認することに決する。

議題(2)その他について何かあるか。

中代保健センター長 特にありません。

金本会長 以上で、本日の議事はすべて終了したが、ほかに何かあるか。

中代保健センター長 <今後のスケジュールを説明>

金本会長 委員からほかに何かあるか。

(無しの声有り)

金本会長 特になければ、野田市保健医療問題審議会を閉会する。

委員の皆様には、長時間にわたり御審議いただき大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

以 上